

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス夢みらいる		
○保護者評価実施期間	R7年 12月 1日 ~ R7年 12月 31日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	33	(回答者数)
○従業者評価実施期間	R7年 12月 1日 ~ R7年 12月 31日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数)
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 1月 14日		

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもたちが楽しく通所ができているということ。	子どもたちにも聞き取りを行って、楽しく通所ができるように工夫をしている。	活動の内容が固定化されないように、できるだけ更新をしていく。
2	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	事業所内での子どもの様子を職員で共有する時間を設けている。共有した内容を元に保護者様に面談を行っている。	
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	保護者様から相談があったときのみに対応することが多かったため。	研修などがあった際には、積極的に保護者様にも伝えていく。
2	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	時間に余裕がなく開催ができなかった。	2月に保護者会を実施予定
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	放課後等デイサービス夢みらい
------	----------------

公表日 2026年1月14日

利用児童数 33

回収数 19

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	17			2	実際にみたのが見学の時だけなので、その後はどうなっているのかわからない	見学の際から変更はありません。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	16			3		
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	16			3		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子どもの活動に合わせた空間となっていると思いますか。	17			2		
適切な支援の提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	18			1		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	18			1		
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析され、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていますか。	19			いつも細かく子どもの様子を聞いていただきありがとうございます。	聞き取りをさせていただき、計画書を作成しております。	
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	19					
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	19					
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	19					
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	2	3		14		
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	19					
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	19					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレンツ・トレーニング等）や家族も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	7	5		7		
保護者への説明等	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解がでていると思いますか。	18	1				
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	16	3				
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	18	1				
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4	3	2	10		
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもと保護者に対してどのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	15	1		3		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	19					
	21	定期的に連絡やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	16			2		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	17	1		2		
	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	15			4		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難・救出その他必要な訓練が行われていますか。	14			5		
非常時等の対応	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	17			2		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	13	1		5	けが等をすることなく、過ごせている。	小さな事故や怪我でもご報告させていただいてあります。
	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	18	1			かなりのしょく通所している。ここで友達ができるうれしいです。	安心して通所できる事業所を引き続き作っています。
	28	こどもは通所を楽しんでいますか。	17	2			日々、リラックスして過ごしているということが連絡帳を見てよくわかります。ありがとうございます。	子どもたちが楽しめるように、日々活動を工夫しております。
満足度	29	事業所の支援に満足していますか。	19				いつも温かく接してくださりありがとうございます。	子どもたちが安心して楽しく通える事業所を引き続き作っています。

公表 事業所における自己評価結果

事業所名: 放課後等デイサービス楽しみひら				
チェック目印				
	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
保育・教育・育成の実施状況	1 利用定員が児童・生徒等のペースとの調節で適切であるか。	7		
	2 利用定員や子どもの属性等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7		
	3 生活支援室は、こどもの力が發揮できる環境にになっているか。	5	2	
	4 きよび図書室は、清潔で、心地よく過ごし易い空間にになっているか。また、こども達の活動に合わせた空間になっているか。	7		
	5 必要に応じて、こども達個別の個室や居場所を使用することが認められる場合にないか。	7		
施設設備	6 施設設備をあらためたOPCA サイクル（目標設定と振り返り）に、常に取り組んでいるか。	6	1	
	7 保護者等の意見をより多く考慮してきた結果になっており、その内容を改善案についているか。	6	1	
	8 管理の見直しを実施する機会を設けており、その内容を改善につなげているか。	7		
	9 第三者による外部評議を行い、評議結果を運用改進につなげているか。	3	3	
	10 管理の見直しを向こに設けた際に、相談を受ける機会や法人内側で評議会を設ける機会が設けられているか。	7		
運営の透明性	11 週間に複数プログラムを作成、公表されているか。	7		
	12 個々のこどもに対してセシメントを開催を行い、こどもと保護者のニーズ・課題を個別に分離した上で、放課後等デイサービス画面を用いて評議するか。	7		
	13 放課後等デイサービス画面で評議会をする場合には、担当者と支障改善責任者が交代せず、こども達実際に担当教員と共同作業の下で、こどもの個別の課題を実施し時計が計測されているか。	7		
	14 放課後等デイサービス画面で問題児童に対するフォーマルなアセスメント、日々の行動観察などを含むフィードバックシステム等を導入する構造が確立しているか。	7		
	15 こども達の行動の特徴を、教員化されたらしきフォーマルなアセスメント、日々の行動観察などを含むフィードバックシステム等を導入する構造が確立しているか。	7		
運営の効率化	16 放課後等デイサービス画面で問題児童等（ハイリスク）の「問題行動」を定期的に確認するか。また、問題児童等（ハイリスク）の「問題行動」又は「問題児童」、「問題児童・問題教員」のどちらか及び児童の内容を算出されながら、こども達実際に担当教員と問題児童に変され、その上で、具体的な対応が実施されているか。	7		
	17 活動プログラムの立案やチームを行っているか。	7		
	18 活動プログラムを設定していないか。	7		定期的に活動を変更している。体を動かしたり、頭を回したり考えられている
	19 こどもの状況に応じて、個別面接と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス画面で評議会を行っており、その内容を評議の範囲に含めているか。	7		
	20 放課後等デイサービス画面にて確認し、チームで連携して評議を行っているか。	7		
保護者との連絡体制	21 放課後等デイサービス画面で評議会は必ず行い、その内容を評議の範囲に含めているか。	7		
	22 日々の会議開催で定期的に行われるか。実績・改修につなげているか。	7		
	23 定期的にミーティングを行い、放課後等デイサービス画面を見渡しの必要があるか。保護者と連絡しているか。	7		
	24 放課後等デイサービス画面で「4つの基本法」を複数組み合せて実施を行っているか。	7		
	25 これまで自ら選択できるようなるかの工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための実施を行っているか。	7		
保護者との連絡体制	26 放課後等デイサービス画面で「サービス提供者会議や保護者会議との会議に、その他の会議によく連絡が取れていたり。	7		
	27 各種の会議、医療・保健・生活（生活指導部会議開催）、保護者会議、保健・教育の各委員会に出席して情報を交換しているか。	6	1	
	28 学校との連絡会議（年間開催・行方不明等の会議、こどもの下校時会議の開催等）及び連絡会議（通常時会議、トラブル発生時の会議）を開催しているか。	6	1	
	29 従前利用していたいた保健や医療機関、経営者などと連絡を取っているか。	4	3	
	30 学校を卒業、放課後等デイサービスから保護者サービス事業所等へ行くまでの会議、それまでの支障内容等の情報を提供する実施しているか。	5	2	
保護者への説明等	31 地域の問題を抱える子供との連絡や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	5	2	
	32 放課後等デイサービスや児童園との連絡や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	2	5	
	33 〔独立支援〕協議会等一級精神科病院開始しているか。	2	5	
	34 日由からこどもの状況を保護者に伝えているか。	6	1	
	35 更なる会議の開催を実施する会議点検会、実探に付けて家庭支援プログラム（アントレーニング等）や保護者会議である他の会議を開催しているか。	3	4	
保護者への説明等	36 運営規則、支度マニュアル、料金者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7		
	37 放課後等デイサービス画面で保護者会議等には、子どもや保護者の連絡の会議、こども達の会議に参加する機会を設けて、こども達の連絡や保護者会議等の会議を開催しているか。	7		
	38 「保護者等（デイサービス対象者）」を示しながら保護者内の状況を行い、保護者から放課後等デイサービス画面の用語を使っているか。	7		
	39 保護者等から子育ての悩みについての相談に応じ、問題や必要な支援を実施しているか。	7		
	40 父母のこの活動を実施することで、保護者等が開催するにあたり、保護者等と文書で交換する機会を設けているか。また、もう一度は保護者と文書で交換する機会を設ける等の実施を行っているか。	2	5	
保護者への説明等	41 こども保護者からの会議について、何回かの会議を実施することに、こども保護者に周知し、会議が開かれた場所に会議記録に記載しているか。	7		
	42 支援会議、連絡会議等を行うことで、連絡会議の内容をこどもや保護者に対し説明しているか。	7		
	43 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7		
	44 保護のためのこどもや保護者との密接の経験や情報伝達のための配慮をしているか。	7		
	45 事業所の会議に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を行っているか。	2	5	
安全管理	46 事務的マニュアル、整備計画マニュアル、修繕マニュアル、修繕計画等に、各施設の状況に合わせて実施しているか。	7		
	47 整備計画書（BCドリーム実施などと共に、各施設の発生に備え、定期的実施、既存のそれを実施する等の実施を行っているか。	7		
	48 事務に、施設や外構等、人の入り易さ等のこどもの状況を確認しているか。	7		
	49 食物アレルギーのあるこどものために、被る際の画面に基づき対応がされているか。	7		
	50 安全計画を策定し、安全管理者に必要な認証や認定、その必要な措置を講じる等、安全管理を行なわれた中で実施を行っているか。	7		
安全管理	51 こども保護者会議に開いて、保護者との連絡が行われよう、安全計画に基づく定期的会議について、保護者・周知しているか。	7		
	52 ヒヤドキ等を事業所内で利用し、再発防止に向けた会議について検討しているか。	7		
	53 どのような場合で（代理）身代り代行を行うかについて、組織的に決済し、こども保護者・事業所に明示し了解を取った上で、放課後等デイサービス画面に実施しているか。	7		
	54 どのように対応するかについて、明示し了解を取った上で、放課後等デイサービス画面に実施しているか。	7		